

ピアノソロと室内楽の夕べ

砂川 啓子

Hiroko Sunagawa

～弦楽の仲間とともに～



桜井 雅彦 (vn)



吉岡 篤志 (vn)



大森 陸
リチャード (va)



大岩 直季 (vc)



渡邊 紘 (cb)

PROGRAM

スカルラッチィ：ソナタ イ長調 L.483

Domenico Scarlatti : Sonata A-Dur L.483

バッハ：パルティータ 第1番 変ロ長調 BWV825

J.S. Bach : Partita No.1 B-Dur BWV825

シューベルト：即興曲集 作品90 第2番 変ホ長調, 第3番 変ト長調

Franz Schubert : Impromptus D 899 Op.90 No.2 Es-Dur, No.3 Ges-Dur

《2つの楽興の時》

シューベルト：楽興の時 作品94-2

Franz Schubert : Moments Musicaux D 780 Op.94-2

ラフマニノフ：楽興の時 作品16-4 ホ短調

Sergei Rachmaninov : Moments musicaux Op.16-4 e-moll

ベートーヴェン：ピアノ協奏曲 第3番 ハ短調 作品37 (室内楽版による)

Ludwig van Beethoven : Piano Concerto No.3 c-minor Op.37

2023年 10月1日<日> 18:00開演 (17:30開場)

HAKUJU HALL

03-5478-8867 / 東京都渋谷区富ヶ谷 1-37-5 (株白寿生科学研究所本社ビル 7F
千代田線「代々木公園駅」、小田急線「代々木八幡駅」より徒歩5分 (裏面地図参照)

全自由席 一般 ¥3,500 学生 ¥2,000 ※未就学児のご入場はご遠慮ください。

[ご予約] ソレイユ音楽事務所 03-3863-5552 「チケットの王様」 <https://www.soleilmusic.com> チケットぴあ <https://t.pia.jp/>

後援 ■ (公社) 日本演奏連盟・国立音楽大学東京同調会 マネージメント ■ ソレイユ音楽事務所 03-3863-5552

Profile

出演者プロフィール

■砂川 啓子 Hiroko Sunagawa, piano



国立音楽大学卒業後、ウィーンに留学。ウィーン市立音楽院卒業。NHK-FM「夕べのリサイタル」「午後のリサイタル」に多数出演する。長年にわたり、バッハ、モーツァルト、ベートーヴェン、シューベルトなどの作品によるリサイタル、室内楽及びオーケストラとの共演など多数演奏会を行う。仙波八重子、大堀敦子、R. ラウベンシュトラウホ、E. ザラフィアンツ、J. ダムガード、M. エッガーの諸氏に師事。近年まで国立音楽大学助教授として後進の指導にあたる。

2008年CD「砂川啓子 BACH」をリリース。同年10月「砂川啓子・J. ダムガードによるピアノ協奏曲の夕べ」(浜離宮朝日ホール)、2012年7月、ワルシャワ・フィル首席奏者とともに津田ホールにて「室内楽の夕べ」の演奏会を持つ。2015年10月、2016年11月にはHakuju HallにてA. コックス氏とのデュオリサイタル、2018年11月Hakuju Hallにて「ピアノデュオと歌曲の夕べ」(共演/A. コックス)、2019年6月、ムジク・ピアフォーラムにて「砂川啓子初夏のコンサート〜デボラ・エイケン氏とともに〜」の演奏会を、11月には五反田文化センターに於いて、チェコ・フィルハーモニー弦楽三重奏団とともに「室内楽の夕べ」の演奏会を持つ。

B. ツァック(東京、ロストック)、D. エイケン(東京、ノースカロライナ)、R. ハイパー(東京、ウィーン)、G.M. マッサリア(東京、トリノ)、ノーマン・シェトラ(東京)以上各氏のマスタークラスを受講。また、オランダのピアニスト、ルイ・レーリンク氏との知遇を得、アドバイスをいただく。

.....

■桜井 雅彦 Masahiko Sakurai, violin



自身の経験を活かし、大人からバイオリンを始める方へのYOUTUBEチャンネルを開設。

福岡県出身。福岡大学工学部在学中にヴァイオリンを習い始め、卒業と同時に大分県立芸術文化短期大学音楽科に進学し同専攻科修了。その後、尚美学園大学院へ学費全額免除の特待生として進学する。2022年より作曲家金益研二氏との「おいしいバイオリンコンサート」を赤坂ストラッドホールにて主催。2023年2月より、

■吉岡 篤志 Atsushi Yoshioka, violin



桐朋学園大学音楽学部演奏学科卒業。卒業後、同大学カレッジディプロマコースに1年間在籍。その後すぐに演奏活動を開始。現在は、東京、神奈川の多数のオーケストラ・弦楽合奏団の演奏会に出演するほか、年に数回の室内楽公演、また、ミュージカル・バレエ・そのほか多数アーティストの伴奏やCD録音など、多方面に活動している。これまでに、渡辺美貴、板橋健、重森慶子、江藤アンジェラ、漆原啓子、堀正文の各氏に師事。室内楽演奏法を藤原浜雄、山口裕之各氏に師事。

福岡県出身。福岡大学工学部在学中にヴァイオリンを習い始め、卒業と同時に大分県立芸術文化短期大学音楽科に進学し同専攻科修了。その後、尚美学園大学院へ学費全額免除の特待生として進学する。2022年より作曲家金益研二氏との「おいしいバイオリンコンサート」を赤坂ストラッドホールにて主催。2023年2月より、

■大森 陸リチャード Riku-Richard Ohmori, viola



音楽交流事業<サウジアラビア公演>に最年少で参加。第27回日本クラシック音楽コンクール全国大会入賞。

6歳よりヴァイオリンを始める。東邦音楽大学卒業。ヴァイオリンを谷裕美、故白井英治の各氏に師事。高等学校在学中にヴィオラを始める。ヴィオラを大久保淑人、佐々木亮、G. マルシュナー、W. シュトラーレの各氏に師事。室内楽を大久保淑人、須田祥子の各氏に師事。2017年に日本・サウジアラビア「ビジョン2030」

■大岩 直季 Naoko Ohiwa, cello



東京音楽大学器楽科卒業。仙台市出身。フリーランスのチェリスト。ソロ活動の他、三重奏、四重奏を中心とした室内楽や、国内外のオーケストラ、オペラの客演首席奏者などの活動を、東京を中心として日本各地で展開中。また、邦人アーティストのサポートメンバーとして演奏。ミュージカル出演、スタジオ録音、ドラマ出演、映画出演など、幅広く演奏活動を行っている。ピアノカルテット「TETRA UNISON」メンバー。東京室内管弦楽団団員。コニカミノルタプラネタリア TOKYO「LIVE IN THE DARK-CLASSIC-」に、カルテット『あめのした』として出演中。

東京音楽大学器楽科卒業。仙台市出身。フリーランスのチェリスト。ソロ活動の他、三重奏、四重奏を中心とした室内楽や、国内外のオーケストラ、オペラの客演首席奏者などの活動を、東京を中心として日本各地で展開中。また、邦人アーティストのサポートメンバーとして演奏。ミュージカル出演、スタジオ録音、ドラマ出演、映画出演など、幅広く演奏活動を行っている。ピアノカルテット「TETRA UNISON」メンバー。東京室内管弦楽団団員。コニカミノルタプラネタリア TOKYO「LIVE IN THE DARK-CLASSIC-」に、カルテット『あめのした』として出演中。

■渡邊 紘 Ko Watanabe, contrabass



1981年8月7日生まれ。コントラバス奏者の父、ピアニストの母を持ち、幼少期よりピアノ、ヴァイオリンに触れて育つ。ベーシストとしてロックバンドを経由した後、再びクラシック音楽の世界へ。19歳よりコントラバスを始め翌年、桐朋学園大学音楽学部入学。在学中は故西田直文氏に師事。その後父、渡辺恭一氏に師事する。同学ディプロマコースを経て都内プロオーケストラへのエキストラ出演を中心に室内楽、劇伴レコーディング、後進の指導など多岐にわたるフィールドにて活躍する。後進の指導など多岐にわたるフィールドにて活躍する。

1981年8月7日生まれ。コントラバス奏者の父、ピアニストの母を持ち、幼少期よりピアノ、ヴァイオリンに触れて育つ。ベーシストとしてロックバンドを経由した後、再びクラシック音楽の世界へ。19歳よりコントラバスを始め翌年、桐朋学園大学音楽学部入学。在学中は故西田直文氏に師事。その後父、渡辺恭一氏に師事する。同学ディプロマコースを経て都内プロオーケストラへのエキストラ出演を中心に室内楽、劇伴レコーディング、後進の指導など多岐にわたるフィールドにて活躍する。後進の指導など多岐にわたるフィールドにて活躍する。

HAKUJU HALL ご案内

渋谷区富ヶ谷 1-37-5 (榎白寿生科学研究所本社ビル) / 03-5478-8867
千代田線「代々木公園駅」、小田急線「代々木八幡駅」より徒歩5分

